

湯河原町週休2日制確保モデル工事実施要領（土木工事）

1 目 的

本要領は、公共工事の品質確保の促進に関する法律の趣旨に基づき、建設業における担い手の確保を図るための取組として、湯河原町が発注する土木工事の工事現場における週休2日制を確保するモデル工事（以下、「モデル工事」という。）を実施するために必要な事項を定めるものである。

2 対象工事

原則として設計金額（税込）が1,000万円以上の工事は、発注者指定型（発注者が、週休2日に取り組むことを指定する方式）とする。

ただし、次の各号のいずれかに該当する工事は対象外とする。

- (1) 社会的要請等により早期の工事完成が望まれる工事
- (2) 災害復旧工事や緊急対応工事
- (3) 作業可能期間が限られている等の工期にあらかじめ厳しい制限がある工事
- (4) その他、対応が困難と発注者が判断した工事

3 用語の定義

(1) 通期の週休2日

工事現場において、対象期間内で4週8休以上の現場閉所日を設けることをいう。

(2) 月単位週休2日

通期の週休2日を達成し、かつ対象期間内の全ての月で4週8休以上の現場閉所日を設けることをいう。ただし、暦上の土曜日・日曜日の閉所では4週8休以上に満たない月は、その月の土曜日・日曜日の合計日数以上に現場閉所日を設けている場合に、4週8休以上を達成しているものとみなす。

(3) 完全週休2日

月単位の週休2日を達成し、かつ土曜日と日曜日も作業を実施しないことをいう。

なお、受注者が降雨・降雪等による工程調整に伴い、土曜日や日曜日に作業を実施した場合には、完全週休2日として扱わない。

(4) 4週8休以上

対象期間内の現場閉所日数の割合が28.5%（8日/28日）以上となる状態をいう。

(5) 現場着手日

現場事務所の設置、起工測量、資機材の搬入または仮設工事等を開始した日をいう。

(6) 現場完成日

現場事務所の撤去、後片付け、清掃等の作業が全て完了した日をいう。

(7) 対象期間

モデル工事において、週休2日に取り組む期間のことであり、現場着手日から、現場完成日までの期間をいう。

なお、年末年始休暇6日間及び夏季休暇3日間はあらかじめ対象期間から除くこととする。

また、現場作業を伴わない工場製作のみの期間、工事全体の一時中止期間、受注者の責に因らない現場作業等を発注者が認めた期間については、その都度、監督員と受注者で協議し、対象期間から除くこととする。

(8) 現場閉所日

工事現場において、一日を通して、現場事務所での事務処理も含む一切の作業を実施しない日をいう。

ただし、現場管理上必要な保安等の巡回パトロール、通行規制に係る交通誘導、機器類の保守点検等は作業から除くこととする。なお、降雨・降雪等による予定外の現場閉所日についても、現場閉所日数に含めることができるものとする。

4 モデル工事の実施（発注者指定型）

(1) モデル工事实施の内容

受発注者は、工事着手前の施工計画書作成段階において、工期全体に影響を与える事項について情報共有することとする。

(2) モデル工事实施にあたっては、次のアからエに取り組むこととする。

ア 受注者は、毎週、先週の実績と今週の計画を示した週間工程表を監督員に提出する。

イ 受注者は、当月分の「現場閉所実績報告書」（別紙1）を、翌月の5日までに監督員に提出する。

ウ 受注者は、原則として、工事完成届提出日の20日前までに、最終月の「現場閉所実績報告書」（別紙1）及び対象期間全体の「現場閉所履行報告書」（別紙2）を作成し、監督員へ提出する。

エ 受注者は、公衆の見やすい場所に、モデル工事である旨を明示する。

記載内容は次の例を基本とし、大きさはA3サイズ以上とする。

記載内容の例

週休 2 日制に取り組む工事

この工事は、建設産業の労働環境を改善するため、週休 2 日制の確保に取り組む工事です。

発注者：湯河原町〇〇課

受注者：〇〇建設（株）

(3) 経費補正の実施

当初の設計金額において、「週休 2 日制確保モデル工事実施要領補足事項（土木工事）」（以下「補足事項」という。）（別添）により通期の週休 2 日の経費補正を行う。

月単位の週休 2 日の現場閉所を達成した場合は、湯河原町公共工事標準請負契約約款第 24 条の規定に基づき請負代金額を増額変更し、通期の週休 2 日の現場閉所が達成できなかった場合には、湯河原町公共工事標準請負契約約款第 24 条の規定に基づき請負代金額のうち当該補正分を減額変更する。

(4) 工事成績評定への反映

週休 2 日を達成した場合には、「補足事項」（別添）により工事成績評定に反映する。

なお、通期の週休 2 日が達成できなかった場合でも減点を行わないが、明らかに受注者側に週休 2 日に取り組む姿勢が見られなかった場合には、減点する。

5 アンケートの提出

受注者は、工事完了後、アンケートを提出するものとする。

6 その他

「現場閉所実績報告書」（別紙 1）、「現場閉所履行報告書」（別紙 2）及び週間工程表の内容に疑義が生じた場合には、発注者は、受注者に疑義の内容についてヒアリング等を行いその経緯・原因等を確認したうえで、虚偽が明らかになった場合は、工事成績評定の修正等の措置を行う。

附 則

この要領は、令和 6 年 4 月 5 日以降に公告するモデル工事に適用する。

附 則

（施行期日）

1 この要領は、令和 6 年 8 月 1 日から施行する。

（経過措置）

2 この要領による改正後の湯河原町週休2日制確保モデル工事実施要領（土木工事）の規定は、令和6年8月1日以後に行う公告又は通知により執行する入札について適用し、令和6年7月31日までにを行った公告又は通知により執行する入札については、なお従前の例による。

週休 2 日制確保モデル工事实施要領補足事項（土木工事）

1 経費補正の実施

発注者指定型（要領 4 (3) 関係）

当初の設計金額において、下表の経費に通期の週休 2 日の係数を乗じた補正を行う。

月単位の週休 2 日を達成した場合は、月単位の週休 2 日の係数を乗じた補正を行う。

現場閉所実績	労務費	機械経費 (賃料)	共通仮 設費率	現場管 理費率
月単位の週休 2 日 (全月現場閉所率 28.5% (8 日/28 日) 以上)	1.04	1.02	1.03	1.05
通期の週休 2 日 (現場閉所率 28.5% (8 日/28 日) 以上)	1.02	1.02	1.02	1.03

※材工一式での見積単価、工場製作工については、労務費、機械経費（賃料）の補正の対象としない。

2 工事成績評定への反映（要領 4 (4) 関係）

現場閉所実績に応じて、工事成績評定で下表の加点や減点を行う。

現場閉所実績	加点
完全週休 2 日	2 点
月単位の週休 2 日・通期の週休 2 日	1 点

現場閉所実績（※発注者指定型に限る）	減点
明らかに週休 2 日に取り組む姿勢が見られなかった場合	-1 点